

ゼロエミッション活動提案コンクール

地域での廃棄物ゼロ、いわゆる「ゼロエミッション」の実現へ向けて、他のモデルとなるような活動事例を平成16年7月20日から9月21日の間、県内を対象として、「学校・団体・県民部門」、「事業者部門」の2部門に分けて募集しました。

募集の結果、「学校・団体・県民部門」9件、「事業者部門」10件の応募があり、県内の有識者、事業者及び団体等で構成される「福島県ゼロエミッション推進検討会」における審査結果を基に、各部門最優秀賞1点、優秀賞2点の計6点を決定しました。

【学校・団体・県民部門】

区分	受賞者	活動概要
最優秀	学校法人 郡山開成学園	環境委員会を設置して組織的な環境対策を実施 環境目標、環境活動、結果の評価等を盛り込んだ環境レポートを取りまとめ、学園HPに掲載 リサイクルコーナーの設置 エコマーク商品等の利用促進 うつくしま、エコショップ・エコオフィス・エコレストランの認定 生ごみについては、今後、処理機で発酵・たい肥化して校内等で有効活用する予定
優秀	桜の聖母短期大学 エコクラブ	環境問題に危機感を感じた仲間51名によりエコロジークラブを発足させて以下の活動に取り組んでいる。 ・割り箸のリサイクル ・ペットボトルのリサイクル ・廃油からの石けん作り ・環境問題に関する意識調査を行い、調査結果を基に啓蒙活動を実施 ・桜の聖母学院高等学校の文化発表会において、エコロジークラブの活動を中心とした環境問題に関する発表を実施
優秀	会津坂下町立 坂下小学校	紙のリサイクル箱を「紙食い箱」と名付け、職員室及び全教室に設置し、身近な場所に紙をリサイクルする箱がある環境をつくって取組みを推進 リサイクル意識の高揚を図る集会活動の実施 見回りによる呼びかけ活動の実施 節電・節水に関する取組みの実施

【事業者部門】

区分	受賞者	活動概要
最優秀	福島リコピー販売 株式会社	産業廃棄物の埋立ゼロとともに、一般廃棄物の埋立ゼロオフィス実践活動を実施。 ・「ごみゼロ委員会」の設置 ・ごみ分別コーナーを「エコステーション」としてリニューアル ・ごみゼロクイズ、ごみパトロールの実施 ・5R活動の推進 成果 ・半年間の前年度比で紙の使用量69%削減 ・社員一人ひとりが、ごみのことや環境負荷低減について考え、目標に向かって協力し合えるようになった。
優秀	東北アンリツ 株式会社	1986年の操業当時から、紙コップ式自動販売機の導入、ペットボトルの持込禁止等、廃棄物の発生抑制・排出量の削減に努めてきた。 ・紙コップの回収・処理の委託をして、再生トイレットペーパーを購入 ・廃棄処理していた金属組込プラスチックについて、再分別を実施してリサイクル ・金属類、蛍光灯、ガラス類、電池類についても再生する仕組みを構築 ・社員食堂で1日250膳使用していた割り箸を塗り箸に変更 ・社員食堂の残飯対策のため、一皿盛りからカフェテリア方式に変更
優秀	株式会社 ヨシダコーポレーション	現在、以下の取組みについて、地域のNPO法人と具体的な検討に入っており、他地域、他団体へ活動の広がりを求めたい。 「印刷過程で大量に発生する紙の余白断裁残紙を地域と連携してリユースに活用できる仕組みづくり」 ・工場内で発生する断裁残紙を回収し、メモ帳、付箋、しおり等に適したサイズに再断裁 ・ボランティア団体等が、工場で発生した残紙を加工して販売することにより、活動原資等に充てる。 ・地域の学校、団体、企業等にリユース製品の活用を依頼